

目次

- 2 認知症についてご存知ですか
- 4 合併特例債の使い道
- 6 市政懇談会報告
- 8 笠間市空き家バンク制度
- 10 サマーミーティング2013
- 11 学校適正配置通信②
- 12 高齢者インフルエンザ予防接種について
高齢者の悪質商法被害を防ぐために
- 13 笠間市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度のご案内
「出張！なんでも鑑定団in笠間」観覧者募集
- 14 笠間アグリビジネスネットワーク協議会を設立
新規就農者、認定農業者の皆さんを応援します
- 15 市民活動団体の提案を募集
- 22 住宅・土地統計調査を実施
- 27 かさま新栗まつり

広報

9

September
2013

vol.90



平成25年9月12日発行
笠間市市長公室秘書課
〒309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1
TEL.0296-77-1101 FAX.0296-78-0612
URL <http://www.city.kasama.lg.jp/>
E-mail info@city.kasama.lg.jp

みんな元気に！ラジオ体操（8月31日 NHK夏期巡回ラジオ体操）

認知症についてご存知ですか？

9月は認知症を知る月間です



認知症を正しく理解し、
本人や家族を地域全体で
支えていきましよう

認知症とは？

さまざまな原因で脳のはたらきに障害が起こり、もの忘れや判断力が低下して生活に支障が出ている状態をいいます。

主な症状

◎記憶障害

新しい体験の記憶や、知っているはずの記憶を思い出すことができない。

◎見当識障害

時間、日時、季節、場所、人間関係などの把握が難しい。

◎実行機能障害

旅行や料理など、計画や手順を考えることが難しい。

◎理解・判断力の障害

二つ以上のことを同時に行うことやいつもと違う変化に対応することができない。

「単なるもの忘れ」と「認知症」は どう違うの？

加齢とともに忘れっぽくなる場合があります。たとえば、食べたメニューを思い出

せないのは、単なるもの忘れです。しかし、もし食べたこと自体を覚えていなければ、認知症の疑いがあります。

「認知症の人は何もわからない」は間違いです。自分がつい先ほど体験した全体を忘れてしまうという症状から、体験した過去から現在までの連続性がなくなるため、本人は絶えず心が休まらず、不安な状態におかれています。このような心理を理解することが、安心感を与えるコミュニケーションにつながります。

おや？と思ったら相談を

認知症は徐々に進行する病気ですが、早めの受診で進行がゆるやかになることがあります。まずは、かかりつけ医にご相談ください。その他の窓口として、地域包括支援センターをご利用ください。



笠間市では、だれもが認知症について正しく理解し、認知症高齢者やその家族が安心して暮らすことができる地域づくりを目指しています。

一九九四年「国際アルツハイマー病協会」(AD)は、イギリスのエジンバラで国際会議を開催し、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。

これに伴い、茨城県では毎年9月を「茨城県認知症を知る月間」として、認知症に対する正しい理解の普及・啓発活動を実施しています。

笠間市では、認知症の方や家族が安心して暮らせる 街づくりに取り組んでいます！

〈標語の募集〉認知症を考えよう

募集期間 9月30日(月)まで

※優秀作品は、11月30日(土) 認知症講演会時に表彰します。

○市役所や図書館等に設置してある応募用紙に記入のうえ、応募箱に投函してください。

○作品・氏名・住所・電話番号を記入のうえ、地域包括支援センターまでFAXにて応募してください。

〈講演会〉認知症を知るために

日時 11月30日(土) 午前10時

会場 友部公民館 3階大ホール

講師 永田 久美子さん

(認知症介護研究・研修東京センター 研究部 副部長)

料金 無料

当日は、認知症予防啓発標語の表彰式も行います。

事前申し込みは不要ですので、当日直接お越しください。

〈認知症サポーター養成講座〉 認知症の方や家族を支えよう

「認知症サポーター」は、認知症を正しく理解し、認知症

の方やそのご家族を、自分のできる範囲で温かく見守り支える活動をしています。例えば、友人や家族が認知症になった場合、ご本人やそのご家族の気持ちを理解するように努めるなど、できる範囲で手助けをしていただいています。グループ単位(20名前後)での申し込み受付をしています。ご希望の方は笠間市地域包括支援センターまでご連絡ください。

【問合せ】笠間市地域包括支援センター TEL0296-78-5871 Fax0296-77-1162

認知症の方の介護者のために… 笠間市在宅介護者の会

「お茶のじかん」を開催します！

認知症の方を介護する家族が孤立しないように、介護者の会があります。「ひとりりで悩まない」を合言葉に、介護について同じ悩みを持つ方同士で励ましあい、助け合おう会です。

おいしいお茶を飲みながら、介護を経験した仲間と一緒に話してみませんか？ 介護についての悩みや相談、どんなことでも結構です。事前申し込みは不要です。参加費は無料ですのでぜひご参加ください。

日程	会場
H25年10月 9日(水)	友部社会福祉会館
11月12日(火)	社会福祉協議会介護保険事業所
12月12日(木)	岩間保健センター
H26年 1月 8日(水)	友部社会福祉会館
2月10日(月)	社会福祉協議会介護保険事業所
3月13日(木)	岩間保健センター

※時間は午前10時～正午です。

【問合せ】笠間市社会福祉協議会

友部支所TEL0296-77-0730 笠間支所TEL0296-73-0084
岩間支所TEL0299-45-7889

安心して地域で暮らすために…

〈『認知症の人と家族の会』茨城県支部〉

ともに励ましあい助けあって、充実した人生を送るとともに、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現をめざしています。

「つくばのつどい」

日時 第1金曜日 午後1時～3時
会場 つくば市役所 2階会議室

(つくば市荻間2530-2)

「水戸のつどい」

日時 第2金曜日 午後1時～3時
会場 水戸合同庁舎 会議室

(水戸市柵町1-3-1)

〈電話相談〉

月曜日～金曜日 12時～16時

(土日・祝日は休み)

TEL029-879-0018

【問合せ】

公益社団法人『認知症の人と家族の会』

茨城県支部

TEL&FAX 029-879-0808

これまでの合併特例債の使い道と今後の予定をお知らせします。

笠間市では、合併特例債を笠間市総合計画に基づいた事業で、市の一体性を高めたり、均衡ある発展や住民福祉の向上を実現したりするため、特に必要な事業に活用しています。

具体的には、旧市町を結ぶ道路の整備や地域の発展に必要な駅周辺の整備、小中学校などの耐震化や児童館の整備など市民の生活に身近な事業に活用しています。平成18年度から平成25年度(予定)までの8年間で約105億円を活用しています。

これまでの合併特例債の主な使い道や今後の予定についてお知らせします。

合併特例債とは

合併特例債とは、合併した市町村が、新しいまちづくりのため、新市建設計画に基づいて、特に必要な事業の財源として借り入れることができる地方債(借入金)のことをいいます。

合併特例債の活用は、合併初年度を含む10か年度(笠間市では平成27年度まで)に限られます。

なお、活用する事業費のおよそ95%(充当)まで借り入れることができます。借



岩間駅駅舎・自由通路完成

り入れた地方債の将来支拂う元利償還金の70%が地方交付税によって措置されま

これまでの使い道

新しい笠間市が平成18年3月19日に誕生し、平成18年度から、旧市町を結ぶ道路や老朽化が進んでいた小中学校の耐震補強などの事業がスタートしました。

平成18年度から平成23年度まで

主な道路整備事業

- 笠間小原線、大淵飯田線、友部池野辺線、友部1級12号線(平町〜大古山)、友部2級10号線(住吉〜湯崎)、岩間八郷線、上町大沢線、南友部平町線、来栖本戸線、友部1級5号線(小原)

都市整備事業

○岩間駅周辺整備

学校施設等整備事業

改築

○岩間中学校、笠間学校給食センター

耐震補強

○友部中学校、笠間小学校、岩間第三小体育館、笠間中学校、宍戸小学校

福祉施設整備事業

○児童館

その他

○まちづくり振興基金積立

平成18年度から平成23年度までは、これらの事業などで合計68億5,510万円を活用しました。

平成24年度はこれらの事業などで合計21億8,190万円を活用しました。

平成24年度

笠間学校給食センターの施設整備や笠間市民体育館の大規模改修が完了しました。道路整備では、来栖本戸線等の整備を進めました。

学校施設等整備事業

- 笠間学校給食センター 7億7,910万円

主な道路整備事業

- 来栖本戸線 6,740万円

○笠間小原線(桂町工区)

- 6,350万円

○上町大沢線

- 4,610万円

都市整備事業

- 岩間駅周辺整備 4億1,790万円

○岩間駅東大通線延伸部

- 8,270万円

その他

- 笠間市民体育館大規模改修 6,510万円

○まちづくり振興基金積立

平成24年度はこれらの事業などで合計21億8,190万円を活用しました。

平成25年度の予定

道路整備では、友部1級5号線等の整備を予定しています。また、都市整備では、岩間駅東大通線延伸部を整備します。

学校施設等整備事業

- 笠間学校給食センター(外構整備) 2,980万円

主な道路整備事業

- 友部1級5号線(小原) 1億590万円

○来栖本戸線

- 9,410万円

○笠間小原線(桂町工区)

- 7,240万円

都市整備事業

- 岩間駅東大通線延伸部 1億3,060万円

○笠間稲荷門前通り

- 6,870万円

○笠間地区市街地浸水対策

- 5,950万円

その他

- まちづくり振興基金積立

4億7,500万円

平成25年度はこれらの事業などで約14億円の合併特例債の活用を予定しています。

今後の使い道

現在まで進めてきた幹線道路の整備や学校の耐震補強などへの活用を予定しています。

また、まちづくり振興基金を設置し、合併特例債終了後の新市の一体感の醸成と均衡ある発展に資する事業の財源としての活用を予定しています。

主な道路整備事業

○南友部平町線

2億5,890万円

○来栖本戸線

2億4,830万円

都市整備事業

○岩間駅東大通線延伸部

9,970万円

その他

○まちづくり振興基金積立

2億6,600万円

合併特例債は、合併後10年間の時限的な制度です。非常に有利な財源ではありません。



笠間稲荷門前通り完成イメージ



笠間学校給食センター完成

ますが、借入金であることに変わりはありませんので、真に必要なものを厳選し、有効に活用していきます。

合併特例債活用事業

道路整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
友部1級12号線 (平町～大古山)	H18～H21	919.7	424.3
岩間八郷線	H18～H21	521.3	273.8
大洲飯田線	H18～H22	587.9	289.9
友部池野辺線	H18～H22	550.7	268.9
友部2級10号線 (住吉～湯崎)	H18～H22	524.3	251.8
南友部平町線	H18～H27	1,250.0	786.8
来栖本戸線	H19～H27	1,200.0	554.9
その他の道路整備		4,233.0	2,017.7
小計		9,786.9	4,868.1

都市整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
岩間駅周辺整備	H18～H24	2,366.2	1641.2
岩間駅東大通線	H21～H27	829.6	354.1
笠間稲荷門前通り整備	H23～H26	340.2	150.8
その他の都市整備		382.1	188.4
小計		3,918.1	2,334.5

林道整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
林道本戸前山線	H20～H21	51.8	24.5

学校等整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
友部中学校	H18～H19	805.5	589.0
岩間中学校	H20～H22	1,391.7	793.8
笠間中学校	H22～H23	154.1	97.5
笠間学校給食センター	H23～H25	930.4	822.8
その他の学校等整備		857.8	556.3
小計		4,139.5	2,859.4

その他

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
児童館	H22～H23	143.5	114.1
まちづくり振興基金積立	H23～H26	1,780.0	1,691.0
児童クラブ、庁舎整備等		447.4	215.7
小計		2,370.9	2,020.8

合計	事業費	借入(予定)額
	20,267.2	12,107.3

○合併特例債起債可能上限額 約322億円

合併特例債借入(予定)額 約121億円
(現在予定している借入の総額です。起債可能上限額の約38%となります。)

○まちづくり振興基金への積立上限額 約26億7千万円

まちづくり振興基金への積立予定額 約17億8千万円
(積立上限額の約67%)

※笠間市では、約322億円の合併特例債の活用が可能ですが、合併協議会において、これをすべて活用するのではなく、道路や学校の耐震化などの真に必要なものに活用するとしており、今後もこの方針を基本に、財政状況等と照らし合わせながら活用する予定です。

市長と語ろう！ 笠間タウントーク

市政懇談会 報告



6・7月にかけて、市民の皆さんを対象として開催した全14回の市政懇談会の内容の一部を紹介いたします。他にも各地域の課題等についてたくさんのご意見をいただきました。詳しくは、笠間市ホームページ「市政懇談会（平成25年度）」をご覧ください。



笠間公民館であいさつを述べる山口市長（6月30日）

高齢者の購買支援について

Q 自分の運転に不安を感じる高齢者が、日用品の買い物のために、デマンドタクシーを利用するにはお金がかかる。スーパーをつくってほしい訳ではないが、高齢者のために買い物ができるような方法を考えてほしい。

A 高齢化が急速に進み、笠間市の25%は65歳以上です。ひとり暮らしの高齢者、高齢者だけの世帯などが、農村部を中心に増えています。デマンドタクシーだけでなくすべてが補えるとは考えていませんが、公共交通の一つとして考えて欲しいと思います。移動手段などは、すべてを行政で支えていくのは難しいので、日用品の買い物については、民間の移動販売などを積極的に誘導していくことも必要だと思っています。

生活道路の舗装について

Q 生活道路の舗装は4m以上でなければ難しいことはわかっているが、すでに舗装してある道路が傷んでいるので補修してほしい。排水の整備も併せて行ってほしい。

A 現在、砂利道を完全舗装する場合は4m以上を確保してから舗装するという基準で取り組んでいます。すでに舗装してある生活道路は4m以下でも補修しており、すぐに

対応できる場所については、ほぼ年度内には取り組むようにしています。

排水整備に関しては要望が多いので、要望があったところから、順次U字溝の整備等に取り組んでいきます。しかし用地の確保等の関係で時間がかかる場合もあります。

来栖本戸線と国道355号バイパスの開通時期について

Q 笠間駅南から国道355号の作りかけのバイパスと、市道がぶつかる下市毛あたりの先はいつごろ完成の予定なのか。

A 国道355号のバイパスは水戸線の跨線橋先^{こせきょう}のところまで止まっています。笠間駅の南から北吉原へ向かう県道笠間つくば線までつなげることを目標にしています。そのためには涸沼川に橋をかけなくてはならず、その工事に時間がかかっています。用地買収や橋梁の下部工事は済んでいます。工事の完成までは、まだ少しかかります。開通は平成26年度以降になってしまおうと思います。石井の交差点は現在改良中ですので、そこまでが国道355号整備のひとつの区切りとなります。

笠間支所跡地の利用について

Q 笠間支所を移転した場合、その跡地はどのように利用するのか。

A 現在、支所として利用しているプレハブは、震災時に国からの支援で建設したもので、取り壊さずに活用していきます。今後の方針はまだ決まっていませんので検討していきます。

ただ、合併により公共施設がかなり増えたので、利用法については地元区長と意見交換をしながら公共施設に拘らず、幅広く考えていきたいと思っています。

ハイキングコースの整備について

Q 笠間富士（仏頂山）・愛宕山・難台山等、関東平野には素晴らしい山々がある。道標などを整備してPRしはどうか。

A 愛宕山から難台山、吾国山を通じて福原につながるハイキングコースは、利用する方も多いので、分かりやすい看板の設置を今年から進めています。

河川の管理について

Q 河川の川底に土砂が溜まって川底が上がり、水が溢れてしまう。土砂の除去をしてほしい。

A 各地区で行っていただいている河川清掃は、高齢化に伴って実施が難しくなっている地区もあります。危険な箇所や手の届かないところは、市役所にお問い合わせください。河川の管理は県になりますので、市職員に現地確認させ、その状況を県に伝えて土砂回収等の要望をします。

区で管理している 防犯灯のLED化について

Q 現在、区で管理しているすべての防犯灯を一度にLED化するには、お金がかかるので補助制度はあるか。

A 防犯灯は、市で管理しているものと、区で管理しているものがありますが、区の防犯灯を交換する際には、補助制度があります。市民活動課にお問い合わせください。

ジェネリック医薬品について

Q ジェネリック医薬品はどれくらい安くなるのか。

A ジェネリック医薬品は、開発費用がかかっている分、安価になっています。値段は薬によって違うので、一部安価になっていないものもあるようです。市では、医療費を抑制する意味で普及を呼びかけています。薬の使用については医師と相談していただきたいと思います。

友部地区の道路整備について

Q 上町大沢線が開通したが、今後の友部地区の道路整備計画を聞かせてほしい。

A 上町大沢線のような大型の道路は、現在、整備を進めている道路を除き、新たに整備する計画はありません。今後は、生活道路の整備に重点を置いていきます。

地域ポイント制度の 還元内容について

Q 地域ポイント制度の還元メニューには、はなさか等の施設利用割引ができるようにしてほしい。

A 地域ポイント制度のポイント付与対象事業や還元内容については、皆さんのご意見を伺いながら一年単位で見直していきます。施設利用割引については、還元内容のご意見として担当課に伝えます。

岩間駅東大通り線について

Q 岩間駅東大通り線の進捗状況はどうなっているのか。

A 用地の協力を含めて順調に進んでいます。今年度中から、一部工事に着手しています。国道355号バイパスとの取り付け部は、交差点協議等をこれから進めていきます。



笠間市役所で行われた様子(7月26日)

運動会の熱中症対策について

Q 他市では5月に運動会を開催しているところがあるので、笠間市も9月以外の運動会開催について検討してほしい。

A 運動会の開催時期については、学校に任せていますが、時期を変えるには、1年間の学校行事を見直す必要があります。

以前、校長会で運動会の開催時期について検討し、小学校については、9月下旬にした経緯があります。ただし、近年9月の気温も上がり続けておりますことから、来年度以降の運動会についても、校長会の中で議論して変更することは可能だと思います。

統合後の学校の利活用について

Q 統合後の学校の跡地はどうするのか。

A 今のところ計画はありません。体育館については、地元で使ってもらおうと考えています。校舎については、今後検討しますが、地元で利活用の要望があれば考慮したいと思います。グラウンドについても、維持管理を考えなくてはなりません。地元でも跡地の利用を議論してほしいと思います。

道路里親制度について

Q 道路の環境をよくするため、里親制度に協力したいと思っているが、現在の制度では、道路延長が500mなど条件が広すぎて、ひとつの区ではやりたくてもできないのが実状である。制度の見直しをお願いしたい。

A 道路里親制度では、草刈りの燃料代等の費用を支給しています。確かに500m以上という条件は厳しいと思います。弾力的に対応できるように検討していきます。

笠間市空き家バンク制度を始めました

地域の活性化と景観の保全を目的として、今年度より市内の空き家を有効活用する「空き家バンク」制度を始めます。

こんな方に登録をお勧めします！

- ・息子夫婦と同居が決まって、今の自宅をどうしようか悩んでいる。
- ・笠間市で田舎暮らしがしたい。 など



🏠 空き家バンクとは

売却や賃貸を希望する所有者から申し込みを受けた空き家の情報を登録し、**笠間市に定住または定期的な滞在を目的とする方**に空き家の情報を提供する制度です。

🏠 空き家の売却・賃貸希望者

市内にある空き家の所有権を有する方で、売却または賃貸を希望する方。

🏠 申し込み方法

所定の申込書が市役所本所まちづくり推進課にあります。また、市のホームページからもダウンロードできますので、必要事項を記入のうえ、まちづくり推進課まで提出してください。

🏠 登録できる空き家とは

市内に居住を目的として建築し、現に居住していない、または近く居住しなくなる予定の建物です。
※賃貸または分譲を目的として建築されたものは除きます。

🏠 空き家の利用希望者

笠間市に定住または定期的な滞在を目的として、笠間市空き家バンクに登録された空き家の利用を希望する方。

🏠 空き家バンク契約方法

物件の売買、賃貸借に関する交渉や契約等の仲介は原則、笠間不動産業者会に依頼するため、市は関与しませんので、あらかじめご了承ください。

ホームページアドレス▶ <http://www.city.kasama.lg.jp/dir.php?code=3422>

「笠間市民」結婚応援

笠間市民の皆様へ
日頃のご愛顧に感謝をこめて

- 特典
- 挙式料 無料
 - 会場・お席料 無料
 - 衣裳何着でも50%OFF
 - ご両家にモーニング & 留袖各1着レンタル無料サービス

—その他特典をご用意(詳しくはお問合せ下さい)—

※当館で結婚式を挙げられる方で50名様以上のご利用
※他のプランとの併用はできません。※笠間市に在住の方

女の子の夢応援致します！ ご祝儀の範囲で結婚式

準備金0円でも諦めないで

節約派も豪華派も思い描く結婚式が叶う！
ご予算内の最適プランをご提案いたします。

最大400名様披露宴/30日前までのご予約OK

●●結婚相談所●●

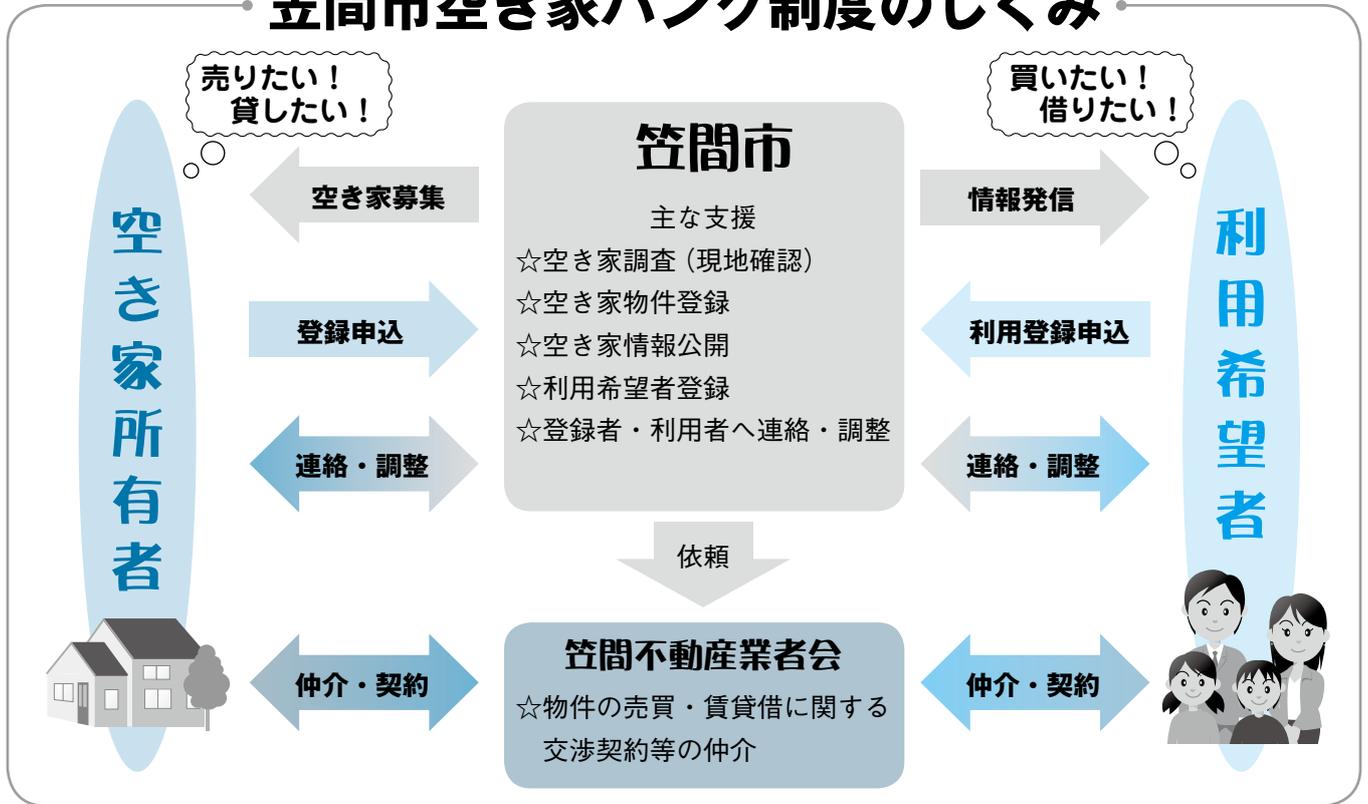
縁結びご相談賜ります。
入会金・年会費無料。
身上書をご持参ください。
個人情報厳守いたします。

結婚相手を見つけよう

結婚式場パークスガーデンプレイス 〒309-1717 茨城県笠間市旭町305 Tel.0296-78-1122 [パークスガーデンプレイス](#) 検索



笠間市空き家バンク制度のしくみ



笠間市への移住を支援します!

笠間市空き家活用支援補助金制度のご案内

空き家の修繕のために!

空き家の購入資金として!

空き家を借りるために!

空き家バンク制度を利用して、笠間市への移住を支援するため、空き家バンクに登録されている空き家を修繕する方および空き家を取得または賃借する方に対し、予算の範囲内において、笠間市空き家活用支援補助金を交付します。



空き家の修繕に関する補助金

【対象者】

- ・空き家バンク登録物件の所有者
- ・空き家バンク登録物件への入居者（笠間市に住民登録をする新規転入者）

【補助金】

修繕費の2分の1以内（50万円を限度）

空き家の利用に関する補助金

【対象者】

- ・空き家バンク登録物件への入居者（笠間市に住民登録をする新規転入者）

【補助金】

（購入の場合）取得対価の3%以内（30万円を限度）

（賃貸の場合）家賃2か月分に相当する額（10万円を限度）

【問合せ】 まちづくり推進課（内線537）

サマーミーティング2013

開催報告

7月24日(水)、市内7校の中学2年生の代表21名と、市長、教育長との意見交換会「サマーミーティング2013」が市役所本所会議室で行われました。参加者は、事前にまちの活性化のために必要なことや市に望むことについて作文にしたため、しっかりとした態度と考え方で意見を述べていました。市長は一人ひとりの意見に対し、丁寧に市の取り組みを説明したり、回答したりしました。参加者全員の活性化案は次のとおりです。



参加者のみなさん



意見交換の様子

まちの活性化案 笠間市が今やるべきこと

農業について

○笠間市は農業が盛んなので、都会にはない自然を利用したレジャー施設をつくり、遊びに来てもらった帰りに野菜や米を買ってもらった新しいものをつくるより、使わなくなった建物がある場所や荒廃した土地を地域の力を借りて人口樹林にしたかどうか。都会の人に興味を持ってもらうことも必要なので、都会では体験することのできない作物を栽培することができ「笠間の畑」として開拓するのもいいと思う。

○学校の授業の中で笠間市は栗が日本一だと聞いたので、栗林などがある大きな施設をつくって、もっと農業施設を充実させてほしい。

観光・PRについて

○笠間焼や稲田御影石、いなり寿司、菊、自然薯、りんごなど、いろいろな笠間市の特産品を中学生にも親しまれるように、もっとアピールしていくべきだと思う。

○笠間のいなり寿司をもっと広めるべきだと思う。もっとインパクトのある面白いキャラクターをつくり、いろいろな県のイベントに参加する。また、主食ではなくスイーツなど、考えを一変させる工夫も必要だと思う。インターネットやコンビニで販売もしてはどうか。

○笠間のいな吉を全国に広めてほしい。また、子供から関心が低い笠間焼などにもマスコットキャラクターをつけたり、子どもが好むようなデザインにしたりすることで、子どもにも笠間への興味を持ってもらう。

○観光に力を入れ、新しい観光名物や名所などをつくったほうがいいと思う。

○笠間市内に来てもらうには市外県外の人に笠間のことを知ってもらう必要がある。市内で行われている栗まつりなどのイベントを市外で行うことが大事ではないかと思う。

○笠間稲荷門前通りの整備について、都心に近い日帰りできてしまうが、陶器作りや見学できるところがたくさんあるので、その流れを門前通りまで持っていけたらいいと思う。そのためには、たくさんの人が宿泊できる大きなホテルが必要だと思う。井筒屋旅館をきれいにライトアップさせると雰囲気があると思うので、そういうところをもっとPRしてほしい。

○まず観光をPRする場所が必要だと思う。笠間は交通機関が充実していると思うので、それを利用して、高速道路のインター付近や駅周辺にPRする場所を建設したほうがいいと思う。

○笠間駅周辺の空き地を活かし、駅ビルにしたらどうか。中にはレストランなどをつくり、そのレストランでは笠間焼の器を使ったり、笠間の特産品などで料理をつくりたりすればいいと思う。また、笠間のブースを作り、笠間市のマスコットキャラクターのぬいぐるみや特産品を売れば、笠間市のPRにもなると思う。

自然・環境について

○道路の近くなどに木などの緑を増やして排気ガスの減少や、緑のカーテンを実施するのもいいと思う。

○各地域でごみ拾いを行う。LED

や太陽光発電付きの外灯を立てる。子ども会の人数が減り、集まらなくなったからこそ、ごみをなくすための活動を推奨して、地域環境を美化できるような取り組みを行ってほしい。

○笠間は星がとてもきれいなので、星を観察できる場所があればいいと思う。

その他

○大規模な市民プールをつくって交流の場としても活用してほしい。誰もが気軽にできるようなものをつくることで、笠間市を活性化できると思う。

○安心して過ごせる施設をつくることだと思ふ。そして、まず災害対策をすることだと思ふ。

○今、最もやるべきことだと思ふのは、予算の確保だと思ふ。市民として必要な施設を建てただけのお金を、いろいろなことをやって集めていってほしい。

○高齢化が進んでいるので、お年寄りや障害者に優しい街づくりをしてほしい。例えば段差のない公共の場所や、音の出る信号、点字ブロックなどをもっと増やしてお年寄りや障害者が、けがをしないような工夫をしていけばいいと思う。

○看護施設や老人ホームの整備をしたり、体の不自由な方でも利用可能で、子どもの体力向上や、大人の体力維持を目的とした場所をつくったりする。

○元気で相手を思いやる心を持つ人づくりをすることが大事だと思ふ。生活や仕事をする上でも人の心や物事を良い方向に導き、街の治安維持にもなり、それが笠間市の活気あふれる未来につながると思ふ。

【問合せ】学務課(内線373)

学校適正配置通信②

【問合せ】学務課（内線373）

教育委員会ホームページ

<http://www.ed.city.kasama.ibaraki.jp/kyoiku/>

平成27年4月の笠間小学校、東小学校、佐城小学校、箱田小学校の統合、ならびに笠間中学校、東中学校の統合に向けて、具体的な協議が始まりました。

7月、統合関係校の保護者、教員、地域の代表等から構成される笠間市立小中学校統合準備委員会が小学校、中学校それぞれに発足しました。小学校統合準備委員会33名、中学校統合準備委員会16名の委員が各部会に分れて意見を出し合い、子どもたちの心のケア・交流、スクールバス等通学に関する事など、統合に必要な事項・課題について協議を進めています。円滑な統合に向けて、今後も市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



第1回学校統合準備委員会の様子

■学校統合準備委員会について

●概要

【協議内容】

主に次の事項に関して具体的な協議を行い、教育委員会に報告します。

- 学校行事等の調整に関する事。
- 通学路、通学方法に関する事。
- PTA等学校関係組織に関する事。
- 設備備品、施設整備等に関する事。
- 児童生徒や保護者の交流事業に関する事。
- その他統合に向けて必要な事項に関する事。

【委員構成および任期】

- 小学校統合準備委員会：33名
(委員長：笠間小学校鈴木校長)
- 中学校統合準備委員会：16名
(委員長：東中学校赤津校長)
- 任期：いずれも学校統合の日まで

【運営方法】

- 会議の公開

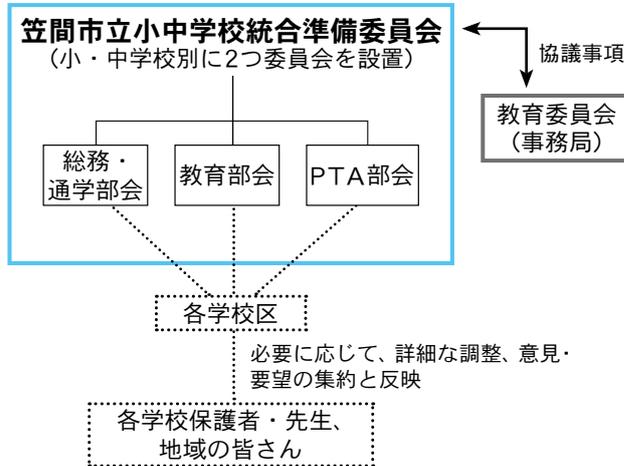
笠間市の「審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、会議を公開します。会議の傍聴を希望される場合は、ホームページで日程をご確認のうえ、会場の都合がありますので、学務課までご連絡ください。また、開催内容については、学校統合準備委

員会日より、教育委員会ホームページ、広報かさま等でお知らせしていきます。

○部会の設置

各統合準備委員会では、多岐に渡る協議事項に対し、十分に検討して、意見を集約していくために下図の通り、部会を設置することにしました。各準備委員会の委員は、総務・通学部会、教育部会、PTA部会に分かれ、協議・検討を進めていきます。

【組織イメージ図】



※各統合準備委員会内に部会を設置し、部会で協議した内容を準備委員会で審議します。

らくようかん
楽腰館

東平鍼・灸接骨院

笠間市東平2丁目12番8号

TEL 0296-77-9939

休診日/木曜日

土・日 診療中!

県立中央病院通り沿い

●往療可

●急患受付

●通院送迎実施中(無料)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:30	○	○	○	/	○	○	○
午後2:30~ 8:30	○	○	○	/	○	○	○

高齢者インフルエンザ予防接種について

予防接種法に基づき、65歳以上の方のインフルエンザ予防接種を実施します。

インフルエンザの発病、重症化を防ぐには、インフルエンザ予防接種が有効であることが確認されています。希望される方は、期間内に接種してください。

◆接種期間

10月15日(火)～12月27日(金)



◆接種場所 市内および県内協力医療機関

◆接種対象者

市内に住民登録がある方で、次のいずれかの要件を満たす方

○65歳以上の方(接種日現在)

○60～64歳で心臓、じん臓、呼吸器のいずれかの機能に障害のある方(身体障害者1級程度)

◆接種費用

接種費用のうち2,000円を補助します。(1回のみ)

*生活保護世帯の方は無料

対象者	予防接種の方法・手順	
	市内の医療機関で接種する場合	市外の医療機関で接種する場合
65歳以上の方および60～64歳で心臓、じん臓、呼吸器のいずれかの機能に障害があり身体障害者1級程度の方	①健康保険証を持参し、接種してください(予診票は医療機関にあります) ②接種費用から2,000円を差し引いた金額が自己負担になります	①保健センターに「予診票」を申請してください ②「予診票」と健康保険証を持参し、接種してください ③接種費用から2,000円を差し引いた金額が自己負担になります
上記対象者で生活保護世帯の方	①「生活保護受給証明書」を持参し、接種してください ②接種費用は無料です	①「生活保護受給証明書」と「予診票」を持参し、接種してください ②接種費用は無料です

【問合せ】健康増進課 内線592

笠間保健センターTEL0296-72-7711

友部保健センターTEL0296-77-9145

岩間保健センターTEL0299-45-7888

高齢者の悪質商法被害を防ぐために



高齢者を狙った悪質業者による消費者被害が依然として後を絶たないことから、茨城県消費生活センターと笠間市消費生活センターでは、9月を「高齢者の被害防止キャンペーン月間」として、連携して啓発活動を実施しています。

【悪質商法の被害にあわないために】

- ・悪質商法の手口を知ろう！
- ・いらぬものは「いりません」とはっきり断ろう！
- ・普段から高齢者の生活に密着して活動されている方は高齢者の暮らしの変化(普段見慣れないモノが必要以上にある等)に注意しよう！

※笠間市消費生活センターでは、これらの被害を未然に防ぐために、出前講座を行っています。総会や集会にお伺いして、悪質商法の手口や対応の方法を分かりやすくお話しします。

◎悪質商法の事例

【事例1】

「ご注文を受けた健康食品が準備できたので、送ります。」と電話があった。「覚えがない」と断ると「裁判する」と強い口調で言われた。勝手に商品を送って来たらどうしたらよいか？

【対応】

勝手に商品を送ってきたので代金を支払う義務はありません。また、受け取る必要もありませんので、**受け取り拒否**をしましょう。

【事例2】

「あなたの名前で社債を購入した。」「パンフレットが届いていないか。」「運用権を買いたいが、ダイレクトメールが届いた人しか買えないので、名義を貸してほしい。」「新エネルギーに関するファンドを購入しないか。」などの勧誘が頻りに自宅の電話にかかってくる。

こんなうまい話があるのか。

【対応】

「買え買え詐欺」の特徴的な勧誘方法です。うまい話には十分注意しましょう。不審な電話などがあった場合は、消費生活センターに相談しましょう。

【問合せ】笠間市消費生活センター(友部公民館 1階)《相談専用電話》TEL0296-77-1313

相談受付時間：毎週火曜日～土曜日 午前9時～正午、午後1時～4時

平成25年度 笠間市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度のご案内

制度の概要

新エネルギーの有効利用を図り、地球温暖化の防止と環境にやさしいまちづくりを推進するため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

申請について

■申請できる方(次のいずれにも該当する方)

- (1)市内に住所を有する方、または市内に住所を定めようとする方のうち、補助金交付時まで笠間市内に住所を定めることができる方
- (2)自ら居住する住宅(店舗等の併用住宅を含む)に補助対象設備を設置する方、および自ら居住するために市内に補助対象設備付き住宅を購入する方
- (3)補助申請に係るすべての手続きを平成26年3月20日(木)までに完了することができる方
- (4)市町村税を滞納していない方

■申請受付

笠間市役所本所 環境保全課
(土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)
※郵送不可

■申請書類等

環境保全課窓口または、笠間市公式ホームページで入手できます。

HPアドレス▶<http://www.city.kasama.lg.jp/index.php?code=2786>

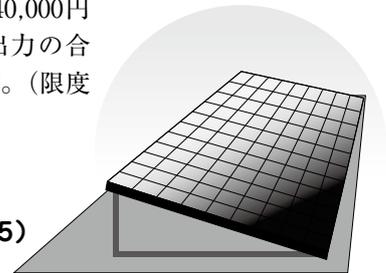
■注意点

- (1)補助金交付申請は先着順に受付しています。
【予算に達し次第、受付は終了となります。予算残り約100件(8月末現在)】
- (2)提出書類に不備がある場合は、受付できません。
- (3)申請後、市からの交付決定通知が届く前に工事を開始した方は、補助金が交付されません。

■補助内容

1キロワット当り40,000円にシステムの最大出力の合計値を乗じて得た額。(限度額200,000円)

【問合せ】
環境保全課(内線125)



毎週火曜日午後8時54分～9時54分 テレビ東京系列にて放送中

「出張!なんでも鑑定団in笠間」 観覧者募集

入場無料

●開催日

11月23日(土・祝)

●開催場所

笠間公民館 大ホール(笠間市石井2068-1)

●時間(予定)

開場:正午 開演:午後1時

観覧ご希望の方は、往復ハガキに必要事項を記入のうえ、ご応募ください。応募者多数の場合は抽選となります。当選したハガキ1枚につき2名様まで入場できます。

※往復ハガキ以外でのご応募は無効となります。

●応募締切

10月25日(金)当日消印有効

●抽選結果発表

11月上旬(返信ハガキにて)

【問合せ】(社)笠間青年会議所 まちづくり委員会
「出張!なんでも鑑定団in笠間」事務局 お宝係
〒309-1611 笠間市笠間1464-3 TEL03-5778-4883
E-mail:machidukuri@kasamajc.jp

●応募方法(往復ハガキ記入要項)

往信おもて	返信うら
<input type="checkbox"/> 309-1611 往信 笠間市笠間1464-3 (社)笠間青年会議所 まちづくり委員会 「出張!なんでも鑑定団 in笠間」観覧係 大木行 □□□□□□	※ここは白紙のまま

返信おもて	返信うら
<input type="checkbox"/> □□□□□□ 返信 観覧希望者の ・郵便番号 ・住所 ・氏名 □□□□□□	観覧希望 ①氏名1 氏名2 ②連絡先 ・住所 ・TEL

笠間アグリビジネスネットワーク協議会が設立されました

農産物の生産、加工（製造）、販売を一体的に手がける「6次産業化」を進めるため、農業、商工、観光をはじめとする多様な分野の事業者が参加する「笠間アグリビジネスネットワーク協議会」が7月2日に発足しました。

この設立総会にあわせ、須藤本家株式会社代表取締役 須藤源右衛門さんによる講演会や筑波大学教授 納口るり子さんのコーディネートによるフリーディスカッションが行われました。ものづくりの大切さが再認識されるなど、これからの笠間農業とアグリビジネスの取り組みに大変有意義なものとなりました。

なお、この協議会では、農商工観連携による新たな商品づくり、情報交換、勉強会、販売促進活動などの事業を実施していきます。

協議会の加入については、随時募集をしておりますので、興味のある方はご連絡ください。

【問合せ】笠間アグリビジネスネットワーク協議会事務局 農政課（内線525）



設立総会の様子

新規就農者、認定農業者の皆さんへ

笠間市では、新規に就農される方、認定農業者の方に対し次の補助制度を設けています。要件等など詳しい内容については、農政課までお問い合わせください。

新規就農者

1. 営農研修等受講料の補助

農業により収入を得ようと考えている方で、農業大学等で技術や知識を習得しようとしている方に対し、1人1回16,000円を上限に受講料の一部を補助します。



2. 新規就農者支援事業

認定就農者（※1）または認定就農者の認定を受ける見込みが確実な認定農業者（※2）の後継者が就農を開始した場合に、月50,000円（36月上限）を補助します。

認定農業者

○農業機械・生産施設更新をする費用の補助

農業後継者（※3）とともに営農する認定農業者（※2）の方で、トラクターやコンバイン、田植機等の農機具の買い替えや農業施設の建て替えなどの経費の1/2（1人1回、上限50万円）を補助します。



※1 認定就農者…茨城県に就農計画を認められた農業者
 ※2 認定農業者…笠間市に農業改善計画を認められた農業者
 ※3 農業後継者…農業改善計画に記載され、市内に住所を有している農業者

【問合せ】農政課（内線543）

キミという世界遺産を応援します

9月生受付中

入会金 15,000円 無料キャンペーン中

私立中学受験対策 エジソンくらぶ 全国模試	小学5・6年対象 8月28日(水) AM9:30~12:30
公立中学受験対策 エジソンくらぶ 全国模試	小学6年対象 9月28日(土) AM9:30~12:00

合格だ

2学期 9/2 開講

高校受験対策土曜講習10月開講

確かな合格への王道はここにある

と・こ・と・ん・教・室

平成進學アカデミー

自習室完備 新着情報はホームページで <http://www.tokotonkyoshitsu.com>

水戸校 ☎029(253)1722	笠間友部校 ☎0296(78)5560	笠間稲荷校 ☎0296(72)466	筑西下館校 ☎0296(25)5445	ひたちなか校 ☎0293(77)6653	那珂校 ☎029(26)1581	東海校 ☎029(26)7173	日立校 ☎0294(46)675	大みか校 ☎0295(42)215	多賀校 ☎0294(36)3415	小水津校 ☎0294(32)209	常陸大田校 ☎0294(71)1111	高萩校 ☎0293(20)7111	磯原校 ☎0293(46)5655	大津校 ☎0294(26)1253	十王原校 ☎0294(26)1253
----------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------	---------------------	---------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------

市民活動団体の提案を募集!!

かほか♪ KapoCa が市民活動団体の活動を支援します

市民活動をはじめ、皆さんが健康づくりに関する活動や環境に配慮した取組みに参加、協力することで貯めたポイントを還元（寄付）することで、市民活動団体が実施する事業を支援することができます。

今回は、平成26年4月以降にポイント還元メニューへ掲載する事業を公募します。（平成26年度中に実施が原則）

募集要件

地域の特性を活かし、市民活動の活性化を図ることを目的に、市民自らが主体となって実施する事業で、次の要件を満たすもの

- (1) 営利を目的とせず、不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とする活動を行うもの
- (2) 前号の活動を自主的に行い、継続して行う見込みがあるもの
- (3) 活動拠点が市内にあり、地域に根ざした活動を行うもの
- (4) 5人以上の構成員がいるもの

※ただし、宗教活動、政治活動若しくは選挙活動を行う団体については、助成の対象としません。



募集の期間及び方法

募集期限

10月31日（木）まで

提出書類と提出先

KapoCa還元提案書に必要書類を添付して市民活動課へ郵送またはメールで提出してください。

※必要書類は、窓口のほか市民活動ポータルサイトからダウンロードできます。

アドレス：<http://www.city.kasama.lg.jp/kapoca/>

メール：katsudo@city.kasama.lg.jp

提案から還元までの流れ

【ステップ1】

①提案書提出⇒②審査⇒③還元メニューへ掲載⇒④個人からのポイント寄付による還元

【ステップ2】・・・事業の実施前までに

⑤補助金等申請書提出⇒⑥事業の実施⇒⑦実績報告書提出⇒⑧請求書提出⇒⑨入金（還元）

決めるのは貴方!!

提案事業（例）

- ◇歴史や文化を大切にしたい地域環境をつくる活動
- ◆健康づくりイベント20××の開催
- ◇自然再生ピオトープづくり
- ◆外国人の子どものための新しい教材づくり事業
- ◇かさま再発見!!お宝探検隊結成事業
- ◆就労弱者のための雇用促進プロジェクト



【問合せ】市民活動課（内線132）

通称:かさまあとわ

笠間市地域おこし協力隊 活動報告

No. 1

地産地消と旬産旬消



草刈り作業中

プロフィール

ふなこし 舟越 芳行 (30歳)
千葉県から移住

●●●かさまあとわ●●●

「笠間」・「mart (商店)」・「art (芸術)」・「笠間と和」・「永久」という言葉を複合的に組み合わせ、呼び名としました。いろいろな魅力のある笠間全体で「わ(和、輪)」を持って永久に続く活動をするという意味を込めています。



地域おこし協力隊としてやりたいこと

笠間市は自然豊かで多品目の農産物があり、国指定伝統工芸品である笠間焼があります。私は笠間焼のみを売るのではなく、市内で採れた作物と笠間焼の器を一緒に食卓に並べられるような働きかけをして、地域を盛り上げていきたいと思っています。

着任して5か月、陶炎祭や観光ボランティア大会などいろいろなイベントや「かさまち考」などの会議などにも参加させていただき、多くの方と知り合い、交流を深めて来ました。現在は知り合った方に紹介して頂いた農場で実際に作物の作り方を学んでいます。生まれて初めて自分で育てた無農薬、無肥料の小松菜とラディッシュは虫食いが多く、形も綺麗ではありませんが、収穫したときの感動は大きいものでした。味はもちろん格別です！今は南瓜やトウモロコシを育てています。



初めて収穫したラディッシュ

今後の活動としては、知り合った方々との繋がりを大切にしながら、活動の範囲を広げて行きたいと思っています。

農業を通じて笠間市の安心・安全な農産物を広げる活動に取り組み、地元で作った物を地元で消費する「地産地消」と、旬のものを旬の時に消費する「旬産旬消」の活動を進めていきたいと考えています。

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。笠間市では平成25年度より3名の隊員を受け入れました。

【問合せ】まちづくり推進課(内線537)

保険のこと相談できる! 贈り物でも!

保険クリニック
hoken clinic

友部スクエア店
〒309-1716
笠間市住吉1364-1

ご相談予約・お問合せは
0120-650-121
営業時間 10:00~20:00

9月30日まで「広報かさま」を見たご予約すると来店相談料が無料に。2回目以降の相談も無料です! (通常3,150円)



【介護保険】
今年9月16日が敬老の日です。今月は自分の将来、特に介護について考えてみませんか。要介護認定者数(要支援含む)は平成23年には500万人を超え、10年間で約2倍以上に増加しています。(厚生労働省資料より朝日生命試算)今後さらに増加することが予想される中、介護に対する備えはできていますか。

公的介護保険を利用する際には自己負担があることを皆さんご存知でしょうか? 介護保険給付対象のサービスを受ける場合にも利用限度内で1割の自己負担があるため、日々の出費が負担となることもあります。

民間各社の介護保険では要介護1以上から給付金が受け取れる等、給付条件を低くした商品も出てきました。介護費用はいくら必要なのか? 期間はどうのくらいか? わからない不安は大きいものです。まずはその「わからない」を一緒に解決してみませんか。

9月30日まで「広報かさま」を見たご予約すると来店相談料が無料に。2回目以降の相談も無料です! (通常3,150円)

情報カレンダー 平成25年10月

情報カレンダー

日付	行事
1火	特設無料人権相談所 市民センターいわま 法務 10:00～15:00 窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30
2水	窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
3木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
4金	
5土	第7回 かさま新栗まつり 9:00～16:00 市民センターいわま(農政課 内線526)
6日	第7回 かさま新栗まつり 9:00～15:30 市民センターいわま(農政課 内線526) 日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00
7月	いこいの家「はなさか」休館日
8火	窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30
9水	窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
10木	かさま秋の美食～栗フレンチ～ 12:00～14:00 フレンチレストランTortue(農政課 内線528) 窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
11金	笠間浪漫(14日まで) [昼の部] 9:00～17:00 [夜の部] 17:00～21:00(12・13日のみ) 笠間芸術の森公園(商工観光課 内線511)
12土	
13日	ビッグバンドピクニック10:00～19:50 笠間芸術の森公園野外ステージ(商工観光課 内線511) 第8回笠間いなり寿司コンテスト 11:00～14:00 笠間芸術の森公園イベント広場(商工観光課 内線511) 天狗の郷バザールdeいわま 岩間駅南広場 普通救命講習会9:00～12:00 友部公民館 消本 日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00
14月	体育の日 ビッグバンドピクニック 11:00～15:50 笠間芸術の森公園野外ステージ(商工観光課 内線511)

日付	行事
15火	いこいの家「はなさか」休館日 窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30
16水	行政書士無料相談会13:00～16:00 笠間市役所本所1階ロビー(秘書課 内線226) 窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
17木	子育てサロン9:00～11:30みなみ公民館 窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
18金	
19土	第106回笠間の菊まつり(11月30日まで) 笠間稲荷神社他(商工観光課 内線517)
20日	出会い創出事業 9:00～15:30 スカイロτζジ(市民活動課 内線132) 笠間いきいき市場 笠間市みどりの広場 日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00
21月	いこいの家「はなさか」休館日
22火	いこいの家「はなさか」休館日 窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30
23水	特設行政相談13:00～15:00 笠間ショッピングセンターポレポレ(秘書課 内線226) 窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
24木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
25金	
26土	ふるさとまつりinかさま(27日まで) 9:00～16:00 笠間市みどりの広場 (商工観光課 内線511)
27日	日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00
28月	いこいの家「はなさか」休館日
29火	窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30
30水	窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
31木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30

※岩間子育て支援センター『くりのこ』は、毎週月・水・金曜日に開設します(市民センターいわま10:00～16:00)。祝日は休み。
 ※笠間子育て支援センター『みつばち』は、毎週火・木・金曜日に開設します(笠間ショッピングセンターポレポレ内10:00～16:00)。祝日は休み。
 ※友部子育て支援センター『かながるー』は、毎週月～金曜日に開設します(笠間市児童館9:00～16:00)。
 ※各保健センターで実施する、健診・予防接種などは、保健カレンダーをご覧ください。

+ 10月の休日救急診療当番(9:00～17:00)

日付	曜日	病院名	電話番号
毎週	日	笠間市立病院	0296-77-0034
14	月	佐藤医院	0296-72-0032

※平日夜間19:00～22:00(祝日を除く)は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。
 ※当番医は変更になる場合がありますので、確認の上、診療を受けてください。



☎ テレフォンサービス ☎0296-77-9711

9月11日～20日 情報「お宅に火災報知器はついてますか」
 9月21日～30日 笠間の歴史「館岸城跡とその周辺の歴史」
 10月1日～10日 福祉作文「住みよい町にしよう」

電話番号一覧

ともへ保	ともべ保育所	0296-77-6105
は	いこいの家はなさか	0296-77-5110
笠公	笠間公民館	0296-72-2100
友公	友部公民館	0296-77-7533
岩公	岩間公民館	0299-45-2080
笠保	笠間保健センター	0296-72-7711
友保	友部保健センター	0296-77-9145
岩保	岩間保健センター	0299-45-7888
市セ	市民センターいわま	0299-37-6611 0296-77-1101
法務	水戸地方法務局	029-227-9919
消本	笠間市消防本部	0296-73-0119

戦没者と御遺族に対して追悼の意を表し 式典を挙行



式辞を述べる山口市長

第二次世界大戦の終結から68回目の夏を迎えました。
先の大戦における本市関係の戦没者1,700余名の御霊に対して、追悼の意を捧げるとともに、御遺族に対し深い敬意を表し、また、市民挙げて恒久平和を祈念し、8月17日(土)に笠間市戦没者追悼式を笠間公民館大ホールにて厳かに挙行了しました。
式典では、市長の式辞、来賓の方からの追悼の辞に続き、御遺族を始め市民参列者357名が献花を行いました。

楽しかった～！アンデルセンの世界

8月19日(月)、笠間キッズ館で劇団あとむによる児童劇「あとむの時間はアンデルセン」が上演されました。

このステージは音響装置を一切使わず、俳優たちの美しいアカペラコーラスと手話により上演され、目の前で見た参加者たちは、その迫力ある演技に見入っていました。

また、身近にある棒とボールと輪を使い、空間に動物などを作る「アニメイム」と呼ばれるゲームが行われ、次々と作り出される馬や羊などのリアルな動きに子どもたちは驚きの声をあげていました。

会場を埋め尽くした親子連れなどは、楽しいひと時を過ごしていたようです。



「何ができるのかな？」
みんなアニメイムに夢中

A CITY ICS

話 題

スポーツニュース

○第1回 笠間市小学生ソフトボール大会結果

(8月4日(日) 柿橋グラウンド)

Aブロック優勝 飛龍子ども会
Bブロック優勝 柿橋A



飛龍子ども会



柿橋A

○第11回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ
全国大会(8月17日(土) 仙台ヒルズゴルフクラブ)

準優勝 岩間第三小学校

第三位 友部小学校
中村 駿介
高瀬 彩斗
鈴木三四郎

138ストローク
片岡 諄也
佐藤 天音
仲村 蒼大

綿引 良輔
檜山 明里
綿引 愛佳

143ストローク
丸田麻里栄
鈴木優介
塩田蒼生

笠間市からは4校が出場し、岩間三小と友部小が来年度のシード権を獲得しました。



左から友部小学校チーム、山口市長、岩間第三小学校チーム

国際交流サロン

9月は「豆腐の発祥地探し」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

モノ/コト	豆腐
発祥地	中国の上海の北西に位置する淮南市。中国では豆腐を別名で淮南術、淮南佳品と呼んでいます。発祥地の安徽省淮南市の中国豆腐分化節の祭りには現在も世界中から豆腐関係者が集います。
いつごろ	紀元前2世紀。前漢の時代に始まり、唐時代になって、豆腐造りが盛んになりました。
誰がはじめたか	前漢の淮南王・劉安の創作と16世紀の中国の書「本草綱目」に書かれています。豆腐は寺院のお供物とされ、唐時代の中期ごろから、町で造られ食べられるようになりました。日本へは、奈良時代に遣唐使の僧侶によって伝えられたといわれています。



◀行幸会の武さんに祭りの衣装を着つけてもらう外国人

10月の国際交流情報

国際交流英語の座談会

日時：10月12日(土)

午前11時～午後0時30分

会場：友部公民館 創作室

ゲストスピーカー：

Anjeza Alaj (コソボ共和国)

☆10月の日本語教室の開講日

10月5日(土)・12日(土)・19日(土)

(友部公民館 午前10時～)

国際交流英語の座談会のご案内

笠間市国際交流協会では、10月12日(土)、コソボ共和国出身の茨城大学大学院留学生Anjeza Alajさんをゲストスピーカーに迎え、「国際交流英語の座談会」を開催します。コソボ共和国はアルバニア・セルビア・マケドニアに囲まれた中世の文化が残る新しい独立国です。

座談会は英語で行いますが、英語と日本語の資料を用意しますので、お気軽にご参加ください。また、スラブ民族の伝統的なお菓子とお茶もお楽しみください。参加費：500円(資料とお茶代)※先着20名まで

参加を希望する方は、国際交流協会(090-2871-8711)に10月4日(金)までに連絡してください。

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711 (木村 美枝子)

雑草

市長コラム

私の雑草に対するイメージは、踏まれても踏まれてもくじけることなく、力強く成長する強さ。一方で、取っても刈っても所かまわずすぐ生えて、景観を損ねるどうしようもないくせ者。雑草には2つのイメージを持っています。

その雑草が、笠間市の道路や公共施設など、いたる所に我がもの顔で成長し、管理する私たちを悩ませています。特に道路の縁石に沿って生える雑草は、街の景観を悪化させてしまっています。道路の管理は、国、県、市それぞれで行っていますが、公共事業の見直しによる管理費の減額に伴い、草刈りの回数が大幅に減少しており、国や県は各地域とも年1回の実施となっています。市も年に1回、2回の草刈りを

していますが、追いつかない状況であります。

県では、県道の一定区間の管理を地元にお願する道路里親制度を平成15年からスタートして、市内では5団体で行っています。本市でも同じ制度を平成22年から市道で実施しており、現在34団体にお願いし、道路の適正な管理を目指しています。

しかし、制度があっても高齢化等により制度の活用が難しくなってきたり、地域ができています。そのような地域は、行政において責任を持って対応しなければなりません。

もちろん、自宅や店舗周りの道路の草取りをきちんとしてくれている方もおります。ぜひ、今後もお願したいと思っています。

道路事業の予算は、草刈りや補修等の維持・管理費のウェイトが中心となり、道路新設の予算は減少せざるを得ない状況であります。雑草の悪いイメージを払拭するため、道路沿線の雑草の処理について皆様からの一案をお願いいたします。

笠間市長
山口伸樹

▲道路里親制度を活用し、管理されている道路



先月の「広報かさま8月」で校正の誤りによる数字の欠落がありました。読者の皆様ならびに関係各位にお詫び申しあげ訂正いたします。

8行目 畜産試験場跡地の面積
〔誤〕約3ヘクタール
〔正〕約35ヘクタール

思い立ったら、始め時！ 禁煙のススめ

喫煙は、ほぼすべての臓器が害を受け、さまざまながんや心臓病、脳卒中など循環器等のリスクを高めます。

身体に良くないと分かってもやめられないのが「たばこ」。喫煙は、ニコチンという薬物の面からも、行動・心理の面からも、抜け出しにくい習慣です。

しかし、禁煙開始後に生じるイライラなどの症状は永遠に続くものではありません。長く続いても1回3〜5分です。強く症状のである時期は、禁煙開始後2〜3日がピークで、その後は10〜14日程度で落ち着いてきます。一方、禁煙の効果には即効性があります。最後の喫煙から20分後、血管の収縮がゆるむために血圧が喫煙前の状態に戻り、手足の体温が正常に戻る等、身体は反応を始めます。そして、約10〜15年で、吸わない人と同じくらいまでがん等のリスクが下がるといわれています。

禁煙に伴う症状に対して自分なりの対処法で、吸いたい気持ちを乗り切りましょう。

ニコチン離脱症状への対処法

- ・イライラして、落ち着かない。
- ↓軽い運動。ストレッチ。深呼吸。
- ・からだがだるい。頭が痛い。
- ・眠い。↓足を高くし、仰向けにねる。
- ・口が寂しい。タバコが吸いたい。↓冷たい水を飲む。熱いお茶を飲む。歯を磨く。ガムを噛む。

「たばこをやめたい」という気持ちがあれば、禁煙は成功します。失敗を恐れず何度かチャレンジしましょう！

また、一定の条件を満たせば健康保険で禁煙治療が受けられます。まずは、かかりつけ医に相談してみてください。

禁煙していつまでも健康な身体をつくりましょう。
（参考：厚生労働省 eヘルズネット）



生涯学習だより 44

■お問合せ／生涯学習課（内線382・383）

-Life Long Learning-

Life Long Learning=生涯学習

「本格派！ 登り窯焼成の陶芸教室」参加者募集

<3キロの粘土を使って大きな作品をつくろう>

- 日時** ①10月4日（金）
②10月5日（土）
午後7時～9時（受付：午後6時30分～）
- 定員** 各日30名
- 会場** 笠間工芸の丘（株）
（笠間市笠間2388-1）
- 対象者** 市内に在住または在勤の方※中学生以上
- 参加費** 2,500円（当日徴収）
- 内容** 3kgの粘土を使って、作品を1点作り「登り窯」で焼成する。
- 持ち物** 好きな模様をつける道具、タオルなど
※作品は12月14日以降、各自でお引き取りください。

笠間工芸の丘

休館日：月曜日（祝日・連休の場合は翌日）
年末年始（12月26日～平成26年1月1日）

申込方法

住所（市外在住の方は勤務先も明記）、氏名、電話番号、参加希望日を記入し、FAX、はがきでお申し込みください。

※家族・団体等で申し込む場合も参加者全員の氏名、住所、電話番号をご記入ください。

申込期限

9月27日（金）
※定員になり次第締め切り

申込み・問合せ

〒309-1792 笠間市中央3-2-1
笠間市教育委員会生涯学習課
（内線384）
FAX0296-71-3220



いばらき電子
申請・届出
サービスへ

ひとつひとつの住まいの今が、確かな未来を描きます。

震災後初の、
住まいに関する
大切な調査です。



◎ 住まいから 描く日本の 未来地図
平成25年 10月1日(火)
**住宅・土地
統計調査**

一定の統計上の抽出方法に基づき選定された調査対象世帯に、調査員がお伺いします。
ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、安心してご回答下さい。
調査の結果は、皆さまの暮らしに役立てられます。皆さまのご協力をよろしく願います。

インターネット http://www.stat.go.jp/

総務省統計局 都道府県・市区町村 からのお知らせです

10月1日に 住宅・土地統計調査が、 全国一斉に実施されます。

この調査は、総務省統計局が主体となり5年に1度、全国約350万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。住生活関連諸施策の基礎資料となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

【調査内容】

住宅・敷地の広さや所有関係、居住している世帯に関することや住まいの設備状況や住環境などについての調査です。

■ 今回の住宅・土地統計調査ではオンライン調査を実施しています。インターネットによる回答もできますので、ぜひご利用ください。

【問合せ】企画政策課(内線214)

第74回国民体育大会 愛称・スローガンを募集します

平成31年(2019年)に第74回国民体育大会が茨城県で開催されます。広く県民に愛され、「いばらきの魅力」を全国に発信できるような「愛称」と「スローガン」を募集します。

1 募集作品

(1) 「愛称」

茨城国体を親しみを込めて呼ぶ名前、呼び名。

- 茨城の歴史、風土、文化等から連想される「茨城らしさ」があふれ、「開催基本方針」に沿った内容であるもの。
- 「茨城〇〇国体」、「〇〇いばらき国体」のように、「茨城(いばらき・イバラキ・IBARAKIも可)」と「国体」の文字を入れる。

(2) スローガン

茨城国体の趣旨や目的を印象付ける言葉・キャッチコピー。

- 選手、スタッフ、応援者など、この大会を取り巻くすべての人が思いを共有できるようなメッセージで、開催基本方針に沿った内容であること。

「第74回国民体育大会開催基本方針(抜粋)」

実施目標

- (1) 「いばらきの魅力」を発信する国体
- (2) 茨城の特色を生かし、創意工夫を凝らした国体
- (3) 人情味あふれるおもてなしで創る国体
- (4) 更なるスポーツの推進を図る国体

2 応募資格

制限なし

3 募集期限

平成25年10月31日(木)(当日消印有効)

4 応募方法

- ・ 郵便(チラシ・はがき)、FAX、インターネットでご応募ください。
- ・ 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、職業(学校名、学年)「愛称」または「スローガン」を記入してください。

5 審査および決定等

第74回国民体育大会茨城県準備委員会で審査し、入賞作品を決定します。

6 賞および賞金(愛称・スローガンそれぞれ)

最優秀賞 各1点 5万円

優秀賞 各3点 1万円

※入賞者が中学生以下の場合には、賞金相当額の図書カード

7 応募先・問合せ

第74回国民体育大会茨城県準備委員会事務局

愛称・スローガン募集係

〒310-8555 水戸市笠原町978番6(茨城県国体推進課内)

電話 029-301-5394 FAX 029-301-5399

ホームページアドレス

<http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/kokutai/>

子ども読書活動推進事業

子ども読書フェスティバル



笠間市立図書館では、秋の読書週間にあわせて、子ども読書フェスティバルを開催します。それぞれの図書館でボランティア団体が中心となり、楽しい企画を用意してお待ちしています。どなたでも無料でご参加いただけますので、ぜひお越しください。大人の方も、子どもたちと一緒に本の世界を楽しみましょう！

開催日時	実施場所	内容
10月20日(日) 午前10時～	友部図書館 2階視聴覚室	ボランティア団体による絵本の読み聞かせのほか、市民の皆さんから応募いただいた読書感想文、読書感想画、創作絵本、布絵お話しづくりなど、作品の展示と優秀作品の表彰式を開催します。
10月27日(日) 午後2時～3時30分	市民センター いわま 2階 会議室	ボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせや「読み聞かせ隊」の子どもたちによるミニ劇のほか、折り紙コマ遊びなど、子どもから大人まで一緒に楽しめる企画がいっぱいです。
11月10日(日) 午後2時～3時30分	笠間図書館 2階 ホール	ボランティアの皆さんによる読み聞かせや腹話術、人形劇など、楽しい企画が盛りだくさん。大人も子どもも楽しめます。また、子どもたちが自分の好きな本を紹介してくれるコーナーもあります。

◆茨城の自然講座自然観察会を実施しました

8月22日、今年は筑波山の南東に位置する宝篋山^{ホウキョウサン}を散策しました。一行は小田休憩所から極楽寺コースを通して山頂まで登山。帰りは小田城コースを通して下山しました。蝉しぐれが鳴り響く残暑厳しい中、少々険しい山道でしたが、受講者は汗だくになりながら講師の吉武和治郎^{よしたけわじろう}さんの説明に熱心に耳を傾け、興味深い様子でした。野外で実際に植物に触れることで、室内の講座では味わうことのできない、発見や観察ができました。



宝篋山自然観察会の様子

10月 各館の行事予定



※〈 〉は実施するボランティア名です
※内容は変更になる場合があります

友部図書館

- ◆おはなし会(0歳～4歳向け 午前11時～)
 - 10月 3日(木)『くだもの あーん』ほか
 - 10月17日(木)『じゃがいも へーんしん』ほか
- ◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)
 - 10月 6日(日)『もりのかくれんぼ』ほか〈すみれのWA〉
 - 10月13日(日)来てのおたのしみ! 〈まゆみ朗読会〉
- ◆名作映画会(午後2時～)
 - 10月27日(日)『橋のない川』(139分)
- ◆ギャラリー
 - ◇10月1日(火)～10月20日(日)
 - 「子ども読書フェスティバル作品展」
 - 子ども読書フェスティバル実行委員会
 - ◇10月22日(火)～11月3日(日)
 - 「写真・絵てがみ・水彩・手芸などの展示」我楽展^{がらくてん}
 - (民生児童委員)

- 10月 6日(日)『月へミルクをとりに行ったねこ』ほか
(ハッピー)
- 10月13日(日)『おもいどうぞ』ほか〈はあとtoはあと〉
- 10月20日(日)『ねずみのいもほり』ほか〈アイ・アイ〉
- 10月27日(日)『おちばきょうそう』ほか
(箱田エブロン・ママーズ)

- ◆名作映画会(午後2時～)
 - 10月19日(土)『今朝の秋』(90分)
- ◆ギャラリー
 - ◇～9月29日(日)
 - 「ユニセフ写真・パネル展」茨城県ユニセフ協会

岩間図書館

- ◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時30分～正午)
 - 10月4日(金)『おふとんかけたら』ほか
 - *場所:岩間子育て支援センターくりのこ
- ◆おはなし会(4歳～小学生向け)
 - ◇日曜おはなし会(午後2時～2時30分)
 - 10月 6日(日)『おだんごぼん』ほか
 - ◇おはなしのとびら(午後2時～2時30分)
 - 10月12日(土)『むしたちのうんどうかい』ほか
(めだかクラブ)

笠間図書館

- ◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～11時20分)
 - 10月 4日(金)『おいしい! おいしい!』ほか
 - 10月18日(金)『かわるよ かわるよ』ほか
- ◆おはなし会(午後2時～2時30分)

第1回 笠間コン
～みんなで笠間に愛に恋～
参加者募集

独身男女限定です。笠間稲荷神社周辺の飲食店を巡りながら素敵な出会いを見つけてみませんか。

日時▶ 11月23日(土)
午後6時～9時20分

対象▶ 独身の方(25歳以上45歳以下)
*必ず同性2人1組で参加してください。

定員▶ 男性50人 女性50人

参加費▶ 男性6,000円 女性4,000円

募集期間▶ 10月1日(火)～11月5日(火)

後援▶ 笠間市、(一社)笠間観光協会、笠間市商工会

ブログ▶

<http://ameblo.jp/kasamakon2013/>

申・問 笠間コン実行委員会
Tel.090-2565-8681

となりのまちから

コスモスに囲まれて安らぎのひと時を(小美玉市)

希望ヶ丘公園では約500万本のコスモスが咲きほこり、『センセーション』というポピュラーな品種を中心に、濃紅色、桃色、白色の花を咲かせ、見る人の目を楽しませてくれます。



【開花時期】

例年9月中旬から10月下旬で、10月上・中旬に見ごろを迎えます。

※園内での摘み取りができません。

【開花時期中、園内には売店も】

開花期間中、園内では午前10時から午後3時頃まで、野菜や乳製品などの地場産品の販売を予定しています。

問 小美玉市役所 商工観光課
Tel.0299-48-1111 (内線1161)

大洗しらす祭(大洗町)

とれたての生しらすを味わってみませんか。当日は、生しらす丼・魚貝類・干物などを特別価格で提供します。

日時▶ 10月6日(日) 午前9時～午後2時
※雨天決行。天候により内容が変更になる場合があります。

会場▶ 大洗町魚市場内

問 大洗町役場 農林水産課
Tel.029-267-5111

調停相談会を開催 ～困りごとなんでも無料相談会～

調停は、話し合いで紛争を解決する制度です。合意した内容は判決と同様の効力があります。

民事に関する困りごとがある方は、この機会にご相談ください。相談は無料です。また、秘密は厳守します。事前予約は必要ありませんので、直接会場にお出かけください。

日時▶ 10月6日(日) 午前10時～午後4時(午後3時受付終了)

会場▶ 友部公民館 2階

【相談担当者】

民事調停委員、弁護士、司法書士、一級建築士、元教職員、元消費者センター職員、笠間調停協会調停・司法委員

※関係書類があればご持参ください。

【問合せ】 笠間調停協会 Tel.0296-72-0259



エコフロンティアかさま監視委員会活動報告(7月25日)

【施設の維持管理(一般廃棄物・産業廃棄物)】

環境保全事業団より、監視項目表に基づき維持管理状況の報告を受けた。
・一般廃棄物、産業廃棄物とも施設の維持管理計画に従い適正に実施されている。

【現地監視】

溶融処理施設内
・中央制御室での管理状況について監視した。

【次回の監視活動】

廃棄物の受入について監視活動を実施。

9月の納税等

納期限：9月30日(月)

国民健康保険税(4期分)

後期高齢者医療保険料(3期分)



※納税には、簡単で便利な口座振替をご利用ください。

納期限を過ぎると延滞金が増加されます。早めの納税をお願いします。

山旅倶楽部 Little Cat

- 参加者募集
- ① 10/6 北茨城花園、猿ヶ城溪谷沢登り
 - ② 10/12～13 東京都の最高峰、雲取山
 - ③ 10/26 山岳信仰の霊場、西上州黒滝山
 - ④ 11/2 ハシゴと鎖場の連続する石裂山
 - ⑤ 11/9 阿武隈の奇岩怪石の山、霊山
 - ⑥ 11/23 宇都宮の岩稜コース、古賀志山

日本山岳ガイド協会認定ガイド 富田吉明(090-4748-7599)
<http://yamatabiculabu.web.fc2.com>

畳工房ニタイラ



見積り無料
すべて国産品!!

- ・畳表替え…………… 3,900円～
- ・襖張替え…………… 2,800円～
- ・障子張替え(大) 1,780円～
- ・アミ戸張替え(大) 2,100円～

まだまだ暑い日が続きますね。
障子は破れてませんか?

障子張り替え 10%OFF

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

案内

秋季いばらきグリーンフェスティバルを開催

10月は「都市緑化月間」です。都市緑化の大切さを楽しみながら感じていただけるよう、「いばらきグリーンフェスティバル(都市緑化祭)」を開催します。皆さんのご来園をお待ちしています。

日時▶10月19日(土) ※雨天中止
午前10時～午後3時

会場▶笠間芸術の森公園 イベント広場

内容▶インテリアグリーン(ミニ観葉植物)作成教室、球根つかみどり、ヤマブキ苗配布、万華鏡づくり教室、無料配布コーナー(風船・水ヨーヨー)、パネル展示(防災施設の紹介)等

*内容は予告なく変更となる場合があります。

問管理課(内線576)

特設行政相談所を開設します

秋の行政相談週間10月21日(月)～27日(日)が始まります。

例えば、毎日の暮らしの中で「困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない」「わかりづらい道路案内標識を改善してほしい」など、困っていること、望んでいることなどはありませんか?

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間の有識者で、国や県、市、などが行っている仕事に対する意見・要望などを住民から受け、助言や関係行政機関への通知などを行い、問題解決の促進を図っています。相談は無料で、秘密は厳守されます。

《特設行政相談所》

日時▶10月23日(水) 午後1時～3時

会場▶笠間ショッピングセンターポレポレシティ1階セントラルコート

《行政相談委員》

磯 靖子さん(稲田)、柴田 良子さん(大田町)、茂呂 裕さん(下郷)

※予約申込みは不要です。お気軽にご相談ください。

問秘書課(内線225)

募集

友部公民館「幼児演劇鑑賞会」参加者募集

劇団飛行船による演劇『赤ずきん』を開催します。園児を対象とした鑑賞会ですが、未就園児も参加できますので、鑑賞希望者は友部公民館までお申し込みください。

日時▶10月16日(水)

午前の部 午前10時15分開演
午後の部 午後0時30分開演
(1日2回公演)

会場▶友部公民館 体育室

入場料▶無料

申込方法▶友部公民館窓口で直接申し込むか、電話でお申し込みください。

受付時間▶午前9時～午後5時15分
(月曜日休館)

※収容人数に限りがあるため、鑑賞を希望する方は必ずご連絡ください。

申・問友部公民館

〒309-1737 笠間市中央三丁目3番6号 Tel.0296-77-7533

「レイクエコーフォトコンテスト2013」の作品募集

世代を問わず、男女が協力し合い、共に働く様子や地域活動への参加、家族のふれあい等、人と人との豊かな交流が実感でき、男女共同参画社会推進の視点をもった作品を募集します。

応募資格▶茨城県内在住・在勤の方

応募規定▶

- (1)未発表の作品で、人物が撮影されている作品
- (2)大きさは、A4または四つ切りサイズ。デジタルカメラの場合は加工不可
- (3)出品数は一人1点。組作品は不可
- (4)必ず被写体本人の了承を得てください

応募方法▶

笠間市役所 秘書課に置いてある「レイクエコーフォトコンテスト2013応募票」に必要事項をご記入のうえ、作品裏に添付して茨城県女性プラザ 女性プラザ課に郵送または持参してくだ

申は申込み先、**問**は問合せ先です。

さい。

※原則、額に入れて出品してください。
(高校生以下は額なしも可)

応募締切▶10月13日(日) 必着
(月曜日は休館)

応募された作品は、次の期間中展示を行います。

作品展▶11月12日(火)～12月14日(土)

会場▶レイクエコー(行方市宇崎1389)

申・問茨城県女性プラザ 女性プラザ課
〒311-3824 行方市宇崎1389番地
Tel.0299-73-2300

佐藤直子プロの地域ふれあいテニス交流体験募集

世界的に有名なプロテニスプレーヤーの佐藤直子さん(全豪ダブルス準優勝・ウィンブルドン14年連続出場)が全国各地で開催している地域ふれあいテニス教室が笠間で開催されます。一緒にテニスを楽しみませんか。



室内で行うスポンジテニス教室なので、テニスが初めてのお子さんも大歓迎です。

日時▶10月12日(土) 午前10時～正午
会場▶笠間市民体育館

対象▶5歳～小学3年生の子供と保護者のペア(ご家族および近所のお兄さんやお姉さんとのペアも可)

定員▶70組140名※先着順

参加費▶1組1,000円(保険料含む)

※当日会場で徴収します。

持ち物▶室内シューズ、運動ができる服装、飲み物、タオル
※ラケットなどの道具は、こちらで用意します。

申込方法▶①住所②参加者のお名前③年齢④電話番号を明記のうえ、ハガキまたはFAXでお申し込みください。

申・問笠間市指定管理者 NPO日本スポーツ振興協会

〒309-1613笠間市石井2068-1
Tel.0296-72-2101(笠間市民体育館)
FAX0296-72-2102

オータムジャンボ宝くじ サンキューオータム!!

1等前後賞合わせて 9/20発売!

3億9千万円!

【発売期間】9月20日(金)～10月11日(金) 1等…3億3,000万円×13本
【抽せん日】10月18日(金) 1枚300円 前後賞…各3,000万円×26本
(発売総額390億円・13エコーの場合)
★この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
★宝くじは、ぜひ茨城県内で購入願います。

宝くじに関するお問合せ 03-3535-9033(みずほ銀行) 売り切れ 発売終了!

公益財団法人 茨城県市町村振興協会

医療法人社団栄進会 介護老人保健施設

笠間シルバーケアセンターパル

入所・短期入所・通所リハビリテーション
(通所リハビリテーションはまだ余裕あり!!)

茨城県笠間市来栖255-1
TEL 0296-70-1185/FAX 0296-72-3110
URL <http://www.k-pal.or.jp/>

シリーズ 85 ふるさと 笠間に生きる人たち

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。



会員のみなさん



代表者(海藤清治さん)より

笠間ブロック明るい社会づくりの会は、理想のまちづくりを通して、自らが心豊かな市民に成長しようとする『明るい社会づくり運動』に賛同した笠間市と旧内原町の方々により組織された団体です。1969年に始まったこの運動は、次第にその輪を広げ、現在では、全国に500を超える団体が組織されています。

その基本理念は、「感謝の心」「奉仕の精神」「協調性」を育て、地域に貢献できる運動に継続性と広がりをもたせることです。

今後も、私たちはささやかな善意を積み重ねていきます。

～思いやりの心を大切に～

私たちは、明るい社会を目指して地域から「善意の心を呼び起こし、真の人間性を開発していこう」という趣旨の基に活動しています。主な活動内容としては、互いに助け合う社会を目指し、全国明社一斉ゴミバスターズ(5月3日)に合わせて、会員が笠間つつじ公園の清掃奉仕作業を実施しています。

また、人づくりの一環として、市内小学5年生を対象に、心豊かな社会を目指して欲しいという意識高揚を図る目的で、「環境問題ポスターコンクール」を毎年実施し、公民館に展示しています。

さらに、毎年8月に開催される笠間のまつりにも灯籠流しの灯籠販売活動を通して、積極的に参加・協力しています。

冬の時期には、三世代交流を目的として、「いも煮会」を実施し、家庭や市民との絆を深める活動を実践しています。

笠間ブロック 明るい社会づくりの会

代表者 / かいとう 海藤 せいじ 清治 (大橋)
設立 / 平成7年
会 員 / 284人



笠間つつじ公園での清掃活動



市内小学生(5年生)のポスターコンクール作品展示(笠間公民館)



笠間のまつり「灯籠流し」の
灯籠販売風景(亀ヶ橋北児童公園 酒沼川)



三世代交流いも煮会
(北山公園)

今年も秋の味覚
"栗"の季節がやってきました!

第7回

かさま新栗まつり

茹で栗・栗ご飯のほかに、和菓子・洋菓子などさまざまな用途で使用されている"栗"。とっても美味しい秋の味覚の季節が今年もやってきました!

茨城県は、栗の栽培面積・収穫量ともに全国1位を誇り、(栽培面積:全国の約18%・約3,830ha。収穫量:全国の約24%・約5,090t ※平成24年農林水産統計)中でも笠間市は、代表的な栗の産地です。

"栗の産地・笠間"を広くPRすることを目的に開催している「かさま新栗まつり」は、今年で7回目を迎えます。

当日は、栗の試食・販売、お菓子の販売、ゲームなどが催され、家族連れでも楽しめる内容です。

ぜひ、ご来場いただき、旬の栗をご賞味ください!

日時/10月5日(土)・6日(日) 午前9時~午後4時
(最終日は午後3時30分まで)

会場/市民センターいわま(笠間市役所岩間支所)

問合せ/かさま新栗まつり実行委員会(事務局:農政課 内線527)



栗ダーツ



栗の形の笠間焼

地産地消=食べて、かさま応援!

グルメイトが行く2 (全5回)

地産地消メニューで食卓を彩ることで、地域農業を応援する「笠間グルメイト」が、農家を訪問して、生産現場をレポートします。この記事に関するお問合せは、農政課(内線527)へ。

【今月の訪問先】
岩間農援隊

Q&A (グルメイトから岩間農援隊に聞きました)

Q1 岩間農援隊とは?

A1 岩間農援隊は、岩間地区の学校給食に野菜を提供している組織です。平成25年4月から活動を始め、現在4名のメンバーがいます。もともとメンバーの2人(篠崎さん、柴田さん)は給食用に野菜を提供していましたが、さらなる地産地消を推進するため、岩間農援隊として組織を作り、生産者同士が連携し、足りない野菜を補い合うことなどができるようになりました。

Q2 どのような野菜を作っているのですか?

A2 これから出荷する野菜は、ねぎ、にんじん、白菜、キャベツ、じゃがいも、なす、冬瓜、大根、ほうれん草などです。野菜の種類によっては、2・3人で協力して納品することもあります。平成25年度は岩間給食センターに12種類ほどの野菜を納品する予定です。

Q3 どのような苦労がありますか?

A3 限られた時間内に給食をつくるので、作業の効率が良いように、野菜の規格が指定されています。しかし、1回に納品する量も多く、規格をそろえるのは大変です。また、野菜の生育状況は天候に左右されるため、注文から1か月先の給食のメニューに合わせて栽培するのは難しいですね。

Q4 こだわりや工夫を教えてください。

A4 農薬や化学肥料の使用をなるべく減らし、有機肥料を使用した土作りなど、安全な野菜を生産することを心がけています。私たちが提供している野菜は給食全体から見ればごく一部ですが、子供たちに地元でとれたおいしい野菜を味わってもらいたいという思いで作っています。

インタビューにご協力いただきありがとうございました。



(左から)
こみやま 達山 祐一さん
しばた はやこ 柴田 早子さん
しのざきしんいちろう 篠崎真一郎さん
やまぐち ただえい 山口 忠栄さん

7月28日(日)に笠間クラインガルテンにて「地元産夏野菜で親子クッキング」を開催しました



小学生、農援隊、グルメイトの交流会の様子▶



◀ピーマン、なす、みょうが、トマトなど岩間農援隊に野菜を提供していただきました!

【今月のグルメイト】
みせや 布施谷ちえみさん(左)
おきつあきこ 興津亜紀子さん(右)



かさま食彩



栄養成分(1人分) エネルギー434kcal、たんぱく質17.7g、脂質6.9g、塩分1.1g

吹き寄せご飯

材料(4人分)

米……………	2カップ	三つ葉……………	30g
塩鮭……………	3切れ	(茹でて2cm長さに切る)	
いくら……………	15g	人参……………	50g
栗甘露煮……………	4個	(もみじ型に型抜き)	
ぎんなん(缶詰) ……	25g	黒ごま……………	小さじ1
生しいたけ……………	60g		
しょうゆ……………	小さじ1		

作り方

- ①米は炊いておく。
- ②塩鮭は、焼いて皮と骨をとり、ほぐす。
- ③栗甘露煮は半分に切る。
- ④ぎんなんはフライパンで煎る。
- ⑤しいたけは網焼きし、しょう油をふりかけて、4~6つに切る。
- ⑥三つ葉はさっと茹でて切る。
- ⑦人参は型抜きして茹でる。型抜きして残った人参は一緒に茹でてから、粗みじんに切っておく。黒ごまは、香ばしく炒る。
- ⑧塩鮭・しいたけ・三つ葉は1/3量を飾り用に残し、残り2/3量と黒ごま・粗みじん切りの人参を炊きあがったご飯に混ぜて器に盛りつける。
- ⑨⑧の飾り用といくら、栗、ぎんなん、型抜き人参を飾る。



ヘルスリーダーさんのおすすめ献立



主食：
今月のレシピ



副菜：
酢の物



汁：
冬瓜のスープ

ワンポイント 主食に魚介類を加えることで主菜を兼ねることができるので、副菜に海藻を取り入れ、汁を沢山にして組み合わせるとバランスが良くなります。

笠間焼うつわプレゼント

9月号締め切り：9月30日(月)必着

【笠間焼の提供】たなか なお 田中 尚 (石岡市)

サイズ：約17.5cm×17.5cm×5.5cm



撮影に使用した笠間焼の器を抽選で1名様に差し上げます。このコーナーや広報紙への感想等を添えて、住所・氏名・電話番号を明記の上、秘書課広報広聴グループまで、はがき(持参可)でお申込みください。
※当選者には、市役所本所秘書課まで器を受け取りに来ていただきます。

かさま ぽけっと

子育て支援のページ

54

会員の要件

- ・笠間市内に住所を有している方。(利用会員は、笠間市内に勤務する方を含む)
- ・提供会員は、心身ともに健康で積極的に援助活動を行うことができる方。

会員数(平成25年7月末現在)

提供会員：45名 利用会員：258名

両方会員：3名

平成24年度利用件数158件



「笠間市ファミリーサポートセンター」 をご存知ですか



「お子さんを預かってほしい方」(利用会員)と「お子さんを預かることができる方」(提供会員)が、お互いに信頼関係を築きながら子どもを預けたり、預かたりして地域で主体的に行う子育て援助活動です。対象となるお子さんは、おおむね生後2か月から12歳までです。

お子さんを預ける方も預かる方も、事前に会員登録(無料)が必要です。**特に、充実した援助体制にするため「お子さんを預かることができる方」(提供会員)の会員登録をお待ちしています。**

◎提供会員活動の例

- ・保育施設までの送迎を行う。
- ・保育施設の開始前や終了後または学校の放課後、お子さんを預かる。
- ・保護者の病気や急用等の場合にお子さんを預かる。
- ・冠婚葬祭や兄弟の学校行事の際、お子さんを預かる。
- ・買い物等外出の際、お子さんを預かる。

◎利用料金

利用会員が提供会員に1時間あたり700円を支払います。別途おやつ代、食事代にかかった費用は利用会員にご負担いただきます。
【問合せ】笠間市ファミリーサポートセンター(笠間キッズ館内)
Tel.0296-77-9050

笠間キッズ館アドレス <http://kasamacity-kidskan.com/> 問合せ：笠間キッズ館 Tel.0296-77-8340

かさまぽけっとアドレス <http://www.city.kasama.lg.jp/index.php?code=1676> 問合せ：子ども福祉課(内線162)

人口と世帯数(常住人口8.1現在) ▶ 人 口 77,763人(-32人) 男 38,059人(-23人) 女 39,704人(-9人)
▶ 世帯数 28,499世帯(+29世帯) ▶ 7月の出生数 48人



○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。
○表紙の題字「笠間」は書家：関紫芳さんよりご協力いただいたものです。
○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile.php>



再生紙を使用しています